

平成29年度秦野市水道事業決算状況

1 決算概要

ア 総括事項

一般家庭の節水機器の導入と人口減少の影響により、平成10年度からの水需要の減少傾向が依然として続いているため、平成29年度の有収水量は、約1,873万立方メートルで、前年度より約1万立方メートル減少しました。それでも、前年の4月に改定した新料金が通年で適用されたことで、給水収益は前年度に比べて約2,600万円の増収となり、受水費や委託料などの削減等、前年度に引き続き、企業努力を進めた結果、純利益3億4,661万6,752円を得ることができました。

また、平成29年7月に浄水管理センター管理棟に上下水道局の全組織が入り、上下水道事業の拠点として、組織統合の利点を最大限活かせるよう、サービスの向上と業務の効率化を進めることができました。

建設改良事業については、今年度は、「水道施設整備計画(総合計画後期基本計画)」に基づいた着実な事業執行に努めました。導水管などの基幹管路のほか、避難所や病院など重要給水施設への配水管の耐震化及び老朽管の適切な更新を行い、本年度末での管路の耐震化率は、基幹管路で32.3パーセント、配水管を含めた全水道管路で22.6パーセントとなりました。

給水人口の減少や節水技術の向上による一層の水需要の落ち込みが全国の水道事業体の健全経営に影響を及ぼしていますが、引き続き、経費削減や保有財産の有効活用などの経営努力を重ねて健全経営に取り組むとともに、今後も安全な水の安定供給のため、安全性を最優先に確保したうえで、施設整備計画を着実に進め、ライフラインを提供する公営企業としての責務を果たしてまいります。

イ 給水の状況

平成29年度末の給水戸数は7万7,008戸で、前年度に比べ、894戸の増加、給水人口は16万5,685人(松田町分157戸、326人を含む。)で、514人減少しました。

水道普及率は、前年度より0.02ポイント上がり、99.88パーセント、総給水量は2,000万4,576立方メートル(うち、県水受水量は430万6,818立方メートルで総給水量の約21.5パーセント)で、前年度に比べ、1万5,336立方メートル(0.08パーセント)減少しました。1日平均の給水量は、5万4,807立方メートル、1日最大給水量は、7月3日の5万9,482立方メートルでした。

また、料金収入となる年間有収水量は、1,873万2,383立方メートルで、前年度に比べ、1万2,549立方メートル(0.07パーセント)の減、有収率は、0.01ポイント上昇し、93.64パーセントとなりました。

ウ 経営の状況 (()内は、消費税及び地方消費税を含んだ額)

平成29年度の収益的収入及び支出は、収益が26億8,404万2,684円(28億7,526万3,226円)、費用が23億3,742万5,932円(24億8,111万6,399円)で、3億4,661万6,752円の純利益となりました。

収益の主なものは、水道料金22億3,735万9,564円(24億1,599万4,995円)、長期前受金戻入2億1,030万1,699円、水道利用加入金1億2,240万円(1億3,219万2,000円)で、収益全体の95.75パーセントを占めています。

一方、費用の主なものは、減価償却費8億6,303万4,475円、県水受水費4億8,268万2,381円(5億2,129万6,966円)、職員給与費2億2,789万8,217円(2億2,803万1,247円)、委託料2億389万7,812円(2億2,020万5,622円)で、費用全体の76.05パーセントを占めています。

なお、1立方メートル当たりの給水原価は112円32銭、供給単価は119円44銭でしたので、7円12銭の販売利益を得ることができました。

また、資本的収入及び支出は、収入が3億7,119万1,153円、支出が11億9,441万4,005円(12億4,189万375円)となりました。

この収入額と支出額の差8億7,069万9,222円(税込額)は、企業会計のルールに従い、過年度分損益勘定留保資金などで補いました。

エ 建設改良事業の概要

導水管などの基幹管路の耐震化事業では、今泉地区で進めた1件の工事により、約130メートルの管路を耐震性のあるものに布設替えをしました。

配水管の改良事業においては、河原町や南矢名地区などで進めた13件の工事により、老朽化した配水管約1,790メートルをより耐震性のあるものに布設替えをしました。

また、配水管が整備されていない地域の解消に向け、北矢名地区などで進めた2件の工事と資材支給により、新たに約370メートルの配水管を布設しました。

県水送水ルート of 耐震化事業として、3件の工事により、二タ子送水ポンプ場からの送水管約180メートルの改良を進めました。

施設の整備では、老朽化した柳川取水場の整備や、緊急時対策として向山配水場の遠方監視制御装置等の更新、堀山下浄水場ポリ塩化アルミニウム注入装置改良工事などを実施しました。

第4次拡張整備事業として、新東名高速道路のサービスエリアへの配水拡大に対応するため、堀山下高区配水場の整備工事に着手しました。

2 予算決算対照表(税込額)

(1) 収益的収入及び支出

収入	予算額 (円)	決算額 (円)	予算額に対する 比率 (%)
第1款 水道事業収益	2,925,900,000	2,875,263,226	98.27
第1項 営業収益	2,477,345,000	2,442,985,757	98.61
第2項 営業外収益	448,553,000	428,999,673	95.64
第3項 特別利益	2,000	3,277,796	163,889.80

支出	予算額 (円)	決算額 (円)	予算額に対する 比率 (%)
第1款 水道事業費用	2,658,849,000	2,481,116,399	93.32
第1項 営業費用	2,443,309,086	2,266,482,465	92.76
第2項 営業外費用	212,737,914	212,737,914	100.00
第3項 特別損失	2,802,000	1,896,020	67.67
第4項 予備費	0	0	-

(2) 資本的収入及び支出

収入	予算額 (円)	決算額 (円)	予算額に対する 比率 (%)
第1款 資本的収入	408,362,000	371,191,153	90.90
第1項 企業債	400,000,000	360,000,000	90.00
第2項 工事負担金	5,750,000	10,424,086	181.29
第3項 固定資産売却代金	1,000	0	0.00
第4項 その他資本的収入	2,611,000	767,067	29.38

支出	予算額 (円)	決算額 (円)	予算額に対する 比率 (%)
第1款 資本的支出	1,627,905,000	1,241,890,375	76.29
第1項 建設改良費	1,112,517,000	727,921,562	65.43
第2項 企業債償還金	461,863,000	461,862,440	99.99
第3項 基金積立金	52,524,000	52,106,373	99.20
第4項 その他資本的支出	1,000	0	0.00
第5項 予備費	1,000,000	0	-

3 業務量

事 項		平成29年度	平成28年度	比 較	
				増 減	比 率
行政区域内人口 A (松田町分を含む)		165,886 人 (うち、松田町 326人)	166,425 人 (うち、松田町 332人)	△ 539 人	99.68 %
年度末給水人口 B		165,685 人	166,199 人	△ 514 人	99.69 %
普及率 B/A		99.88 %	99.86 %	0.02 ポイ ント	
給 水 戸 数		77,008 戸	76,114 戸	894 戸	101.17 %
給 水 量	自 己 水 量	15,697,758 m ³	15,880,182 m ³	△ 182,424 m ³	98.85 %
	県水受水量	4,306,818 m ³	4,139,730 m ³	167,088 m ³	104.04 %
	計	20,004,576 m ³	20,019,912 m ³	△ 15,336 m ³	99.92 %
1日最大給水量		平成29年7月3日(月) 59,482 m ³	平成28年7月7日 59,797 m ³	△ 315 m ³	99.47 %
有 収 水 量		18,732,383 m ³	18,744,932 m ³	△ 12,549 m ³	99.93 %
年間有収率		93.64 %	93.63 %	0.01 ポイ ント	
供 給 単 価		119.44 円	117.95 円	1.49 円	
給 水 原 価		112.32 円	112.30 円	0.02 円	

4 比較損益計算書

単位:千円

	平成29年度	平成28年度	増減
収益	2,684,042	2,707,870	△ 23,828
営業収益	2,264,350	2,237,143	27,207
給水収益	2,237,359	2,210,891	26,468
受託給水工事収益	15,900	15,791	109
その他の営業収益	11,091	10,461	630
営業外収益	416,421	470,716	△ 54,295
受取利息	170	661	△ 491
補助金	3,097	2,916	181
交付金	96	369	△ 273
水道利用加入金	122,400	122,775	△ 375
引当金戻入益	0	0	0
長期前受金戻入	210,302	210,587	△ 285
雑収益	80,356	133,408	△ 53,052
特別利益	3,271	11	3,260
費用	2,337,426	2,339,049	△ 1,623
営業費用	2,185,393	2,177,106	8,287
原水浄水費	793,395	770,933	22,462
配水給水費	227,617	190,491	37,126
受託工事費	21,379	21,801	△ 422
業務費	113,920	131,612	△ 17,692
総係費	141,943	145,633	△ 3,690
減価償却費	863,034	900,568	△ 37,534
資産減耗費	24,105	16,068	8,037
その他の営業費用	0	0	0
営業外費用	150,262	160,304	△ 10,042
支払利息及び企業債取扱諸費	149,174	159,460	△ 10,286
雑支出	1,088	844	244
特別損失	1,771	1,639	132
純損益(△は、純損失)	346,616	368,821	△ 22,205

5 比較貸借対照表

単位:千円

	平成29年度	平成28年度	増減
資産	22,479,801	22,283,229	196,572
固定資産	20,292,666	20,402,497	△ 109,831
有形固定資産	19,788,661	19,952,928	△ 164,267
無形固定資産	2,955	625	2330
投資	501,050	448,944	52,106
流動資産	2,187,135	1,880,732	306,403
現金預金	1,865,627	1,566,098	299,529
未収金	223,946	244,820	△ 20,874
引当金	△ 4,400	△ 7,700	3,300
貯蔵品	78,792	77,514	1,278
前払金	23,170	0	23,170
その他流動資産	0	0	0
負債・資本	22,479,801	22,283,229	196,572
固定負債	6,913,122	7,038,934	△ 125,812
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,862,615	6,988,938	△ 126,323
引当金	50,507	49,996	511
流動負債	814,100	683,559	130,541
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	486,322	461,862	24,460
未払金	281,105	195,081	86,024
前受金	184	1,404	△ 1,220
預り金	1,400	1,400	0
引当金	41,543	23,271	18,272
その他流動負債	3,546	541	3,005
繰延収益	3,875,044	4,030,170	△ 155,126
長期前受金	9,437,192	9,398,203	38,989
収益化累計額	△ 5,562,148	△ 5,368,033	△ 194,115
資本金	9,666,306	9,647,780	18,526
自己資本金	9,666,306	9,647,780	18,526
剰余金	1,211,229	882,786	328,443
資本剰余金	393,792	393,440	352
利益剰余金	817,437	489,346	328,091

6 企業債未償還残高(平成30年3月31日現在)

単位:千円

借入先	前年度末残高	借入額	償還額	年度末残高
財務省財政融資資金	3,360,656	0	260,115	3,100,541
地方公共団体金融機構	4,036,742	360,000	188,576	4,208,166
神奈川県市町村振興資金	53,402	0	13,172	40,230
合計	7,450,800	360,000	461,863	7,348,937

7 基金残高(平成30年3月31日現在)

単位:千円

基金の種類	前年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高
水道事業基金	405,289	42,101	0	447,390
職員退職給与準備基金	41,911	10,005	0	51,916
合計	447,200	52,106	0	499,306

8 出資金残高(平成30年3月31日現在)

単位:千円

出資金の名称	前年度末残高	増加額	減少額	年度末残高
地方公共団体金融機構出資金	1,744	0	0	1,744

9 キャッシュフロー計算書

単位:千円

		平成29年度	平成28年度	増 減
期首残高		1,566,098	1,156,448	409,650
営業活動	当年度純利益(△は純損失)	346,617	368,821	△ 22,204
	減価償却費	863,034	900,568	△ 37,534
	固定資産除却費	23,585	15,764	7,821
	固定資産売却益	△ 3,165	0	△ 3,165
	長期前受金戻入額	△ 210,302	△ 210,588	286
	受取利息	△ 170	△ 661	491
	支払利息	149,174	159,460	△ 10,286
	未収金の増減額(△は増加)	20,874	△ 1,721	22,595
	貯蔵品の増減額(△は増加)	△ 1,278	△ 1,390	112
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 3,300	700	△ 4,000
	その他流動資産の増減額(△は減少)	△ 23,170	4,530	△ 27,700
	未払金の増減額(△は減少)	86,024	56,134	29,890
	その他引当金の増減額(△は減少)	18,783	17,513	1,270
	その他流動負債の増減額(△は減少)	1,785	△ 10,399	12,184
	小計	1,268,491	1,298,731	△ 30,240
	利息の受取額	170	661	△ 491
	利息の支払額	△ 149,174	△ 159,461	10,287
	計	1,119,487	1,139,931	△ 20,444
	投資活動	固定資産の取得による支出	△ 680,445	△ 573,885
資本勘定職員の引当金の増減額(△は増加)		99	△ 168	267
固定資産の売却による収入		3,165	0	3,165
工事負担金の収入		10,424	4,630	5,794
その他資本的収入		767	0	767
基金の積立		△ 52,106	△ 40,237	△ 11,869
その他資本的支出		0	△ 1,377	1,377
計		△ 718,096	△ 611,037	△ 107,059
活財動務	企業債による収入	360,000	318,000	42,000
	企業債償還金の支出	△ 461,862	△ 437,244	△ 24,618
	計	△ 101,862	△ 119,244	17,382
現金増減額(△減少額)		299,529	409,650	△ 110,121
期末残高		1,865,627	1,566,098	299,529

営業活動・・・主たる営業活動に関するもの

- ・主な収入 料金収入
- ・主な支出 施設(配水場、配水管等)の維持管理費

投資活動・・・設備投資、資金の回収に関するもの

- ・主な収入 施設の整備、改良に関する補助金等
- ・主な支出 施設整備、改良費

財務活動・・・企業債など資金調達に関するもの

- ・主な収入 施設の整備、改良のための借入金
- ・主な支出 借入金の償還